

## 令和5年度 1学期「学校評価アンケート」集計結果

	番号	項目	肯定的な割合	
			保護者	児童
教育目標・学校運営	1	心やさしい子どもに育っているか。	97%	98%
	2	考え工夫する子どもに育っているか。		
	3	心も体もたくましい子どもに育っているか。		
	4	学校は明るく楽しい雰囲気であったか。	96%	93%
	5	こどもは楽しく学校に来ているか。	96%	88%
心の教育・確かな学力など	6	子どもたちに、ルールやマナーを身に付けさせたか。	94%	89%
	7	子どもたちに、あいさつをよくするよう指導できたか。	87%	81%
	8	子どもたちを、「あはは運動」に取り組ませることができたか。	76%	70%
	9	子どもの悩みや相談に親身に対応できたか。	89%	92%
	10	いじめ防止のための対策をとれたか。	90%	92%
	11	子どもたちに、生命や人権を尊重しようとする心を育てることができたか。	97%	92%
	12	子どもたちに、平和の大切さを感じさせ、その思いを発信させることができたか。	95%	94%
	13	特別支援教育に関し、教育的ニーズに応じた教育ができたか。	93%	97%
	14	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行ったか。	93%	86%
	15	本時や単元の目標を明確にもって授業に臨み、わかりやすい授業を行えたか。	98%	95%
	16	子どもたちに、家庭学習の習慣を身に付けさせることができたか。	90%	79%
	17	子どもたちの将来の自立に向けて適切に指導できたか。	83%	92%
	18	子どもたちに、長崎のまちや住んでいる地域を愛する心を育てることができたか。	95%	97%
	19	子どもたちに、積極的に読書させることができたか。	89%	79%
健やかな体	20	衛生管理に努め、健康に関する教育を行えたか。	87%	80%
	21	子どもたちに、早寝・早起き・朝ごはんを身に付けさせることができたか。	95%	84%
	22	子どもたちが、体力向上に努めるよう指導できたか。	93%	87%
	23	食に関する教育活動が行えたか。	86%	80%
信頼される学校	24	子どもたちの安全に気を配り、教育活動が行えたか。	94%	91%
	25	学級の様子を学級通信などで保護者に知らせることができたか。	88%	
	26	PTAや地域と連携がとれたか。	96%	
教育環境	27	学校は、教育環境が充実し、整備されてていたか。	95%	91%

○ 肯定的な割合とは、4段階評価のうち「そう思う」「だいたいそう思う」と回答があった割合。

○ 児童アンケートは、3～6年生で実施

# アンケート結果を受けての具体的な取組



令和5年度 2学期の取組について

学校教育目標 及び 方針

伸ばそう力・磨こう心 ～笑顔で 賢く たくましく～

みんなでつくる 滑石小

なかまに めぐまれた しあわせな 学校

## 1. 学習面における具体的な取組，改善のための視点

### ◎ 基礎基本の定着と学力の底上げ

- (1) 家庭学習の質と量の検討（宿題＋自学） 「家庭学習の手引き」
  - ・朱を入れる ・訂正まで見届ける
  - ・目標時間の明示自主（家庭）学習15分×学年＋15分
- (2) スキルタイム、読書タイムの充実
  - 開始時間の厳守、10分間の「学びの時間」の確保。
- (3) 個の能力に応じた指導の充実
  - 「習熟の時間」の確保。個別指導（机間指導）。
  - 家庭学習も含めた個に応じた課題の設定。自学の指導・支援。
  - 個々の「向上した数値」を見える化。
- (3) 各学年の学力向上プランの改善・修正、遂行と検証

### ◎ GIGAスクール構想の確実な推進

- (1) 授業等での積極的な活用 → 全教室毎日一回は！！  
「発信ツール」「共有ツール」を中心に有効活用
- (2) 家庭学習での活用 → 少なくとも週に一回は！！  
「A1ドリル」「調べ学習」を中心に

※「聞くは一時の恥、聞かざるは一生の恥」学級間格差、教師間格差を解消

## 2. 生活面における具体的な取組，改善のための視点

### ◎ あいさつの励行、適切な言葉遣い

- (1) 学校でも家庭でも地域の中でも、「ありがとう名人」に！！
- (2) 子ども同士での挨拶や感謝の言葉 「さん付け」と「ふわふわ言葉」

### ◎ 「生活目標の取組」「滑石っ子の約束（20ヶ条）」

- (1) 振り返りと達成までの徹底した取組→子どもの課題意識、危機意識
- (2) 四つの「あ」の意識付け  
(あいさつ、あいてのきもち、あるきかた、あとしまつ)

### ◎ 一人一人に寄り添う「生活アンケート」「個人面談」の実施

- (1) アイアイ（愛愛）コミュニケーションで、その日その時即対応。
- (2) 子どもから理由を聞き（書かせ）、なぜ指導するのか理由を伝える。
- (3) 「見守る姿で」安心感を！！「信頼する言葉掛けで」充実感を！！